

第15回新型コロナウイルスに関わる対策本部会議記録

1 開催日時 令和2年3月21日(土) 午前10時00分～午前10時46分

2 開催場所 浦安市役所 災害対策本部室

3 出席者

本部長：市長

副本部長：副市長

本部員：危機管理監、教育長、消防長、総務部長、企画部長、財務部長、
市民経済部長、福祉部長、健康こども部長、環境部長、都市政策部長、
都市整備部長、消防長、教育総務部長、生涯学習部長、会計管理者、
議会事務局長、監査委員事務局長

(事務局)

健康こども部

4 議題

(1) 今後の施設等閉鎖解除について

(2) 各部からの報告について

5 議題の概要

(1) 3つの密を排除し、徐々に施設等の閉鎖解除を図っていく

(2) 今後の状況をみながら変更対応していく

6 会議経過

(1) 今後の施設等閉鎖解除について

本部長：一昨日市内で1例目の発症があった。市でもHPやツイッター等を使ってお知らせしたが、今後浦安市としてどうするのか、専門家会議または総理からの方針を踏まえて浦安としての対策・対応を図っていきたい。浦安の場合は、都内に通う方が多くいるため、社内でクラスター感染した場合の対応を、交通機関等々を踏まえて考えていかなければならない。

本部長：本日、新聞記事で新型コロナの何もしなかった場合や最悪の状況の患

者数の推計が都道府県別に出た。これを踏まえ考えた時、行徳・葛西には大きな病院がない。そのため浦安に対する医療資源への負担が著しく大きくなることが予想され、他所の方々のために浦安の医療体制が脅かされるということも念頭に置いていかなければいけないと思っている。浦安のベッド数が1,200~1,300であり、葛西、市川の病院とで、これを乗り切れるのかどうかということを真剣に県のほうに要望していかなければいけないのではないか。市民のみなさんの協力で浦安市が感染者を0に抑えたとしても、他所で発生した場合には、浦安の通常の医療体制に非常に負荷がかかり、定期内服薬の処方や、定期通院を制限されることが起こり得る。最悪の事態だということを踏まえ対応をお願いしたい。

(2) 各部からの報告について

本部員：学校は4月7日の始業式から行いたい。中学校の部活動は、活動内容によってできないものはあるかもしれないが、4月1日から再開したい。種目は校長先生方と火曜日に打ち合わせをする予定である。給食は4月10日の金曜日から実施したい。

本部長：これらは文部科学省の状況による。学校ごとの対応ではなく、校長会などで、部活動自粛の基準を作って、共通の方向でお願いしたい。

本部員：24日10時より図書館を開館する。室内には座席はすべて撤去し、着座で読書する場所は設けず、貸出業務だけに徹底した形で行いたい。入館前に、手洗いなど入館可能条件を確認させていただく。各分館も同じような体制、もしくは人の集まりによっては入館不可とし、予約の貸出だけにする場合も検討している。各公民館の再開は、4月16日から千葉市を参考に規制するカテゴリーを明確にしたうえで開設していきたいと思っている。文化会館や音楽ホールについては、いろいろな条件を模索している。

本部長：学校は4月1日からの開校とし、始業式は7日とする。図書館については、貸出業務を3月24日から開始する。公民館と文化会館4月16日からは開ける予定とする。

基本的には特殊な場合を除いて、4月15日まで休館という措置を延期することを、ここで固めたいと思う。ただ市内でクラスターが発見されたなど状況によって変わってくるので、その際には再延長も考えていかなければならない。特に高齢者・障がい者関係の施設については、基本的には免疫力が低い方や基礎疾患を持っている方がいるというこ

とで、より厳密、安全な方向にシフトして行っていくという形でお願いする。

市内の大規模イベント、春まつりはどうするか。

本部員：今後、10月の市民まつりに移行できるものについて検討したい。

本部長：医療関連について、市川保健所や可能であれば江戸川区とも、状況等を把握していくことが必要だと思う。

その他マスク等、各医療の体制も考慮すること。

7 決定事項

- ・小・中学校については、予定通り4月7日の始業式から再開する。
- ・今後、市内でクラスターが発生するなど状況の変化により、施設の再度休館もある。